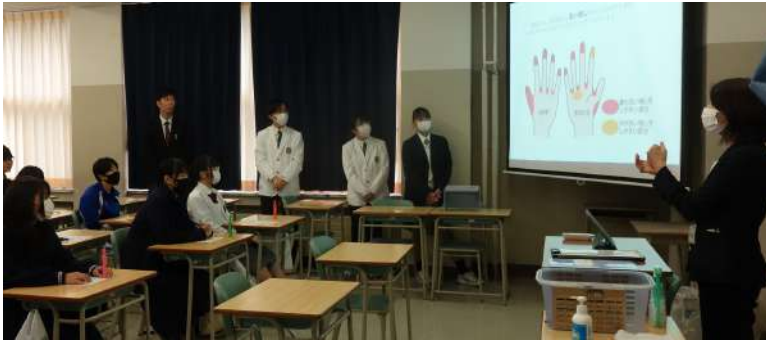


# 学道一如

発行 小樽双葉高校  
生徒会通信  
2023年10月12日  
第41号

## 第2回学校説明会 90名がドリプロ楽しむ

10月7日、第2回学校説明会が開催され、中学生約90名と保護者が来校した。オープニングは吹奏楽部の歓迎演奏で始まり、軽快な音楽に合わせ拍手が起った。次に校長挨拶、学校説明と続き、ドリムプロジェクトの紹介、PBA（ハワイ短期留学）体験談の生徒のプレゼンに参加者は真剣に耳を傾けていた。全体会を終えてからは、6つのドリプロに分かれてそれぞれ授業を体験した。その後、希望者は部活動にも参加していた。



医療福祉 手洗いたつもりでも汚れは残っています。



スポーツ 色違いのリングを左右、両足で分けて跳ぶ。

ドリプロ体験の内容は次の通り。写真のように積極的に参加していた。

医療福祉	手洗い講習～手を洗うその一手間が助け合い～
グローバル	iPadで世界の文化の違いを学ぼう
サイエンス	砂の観察
スポーツ	スポーツって心理かテンポか応用か
ビジネス	お金持ちになるビジネスの秘訣
フード	オレオポップ&燻製チップス～楽しく食材加工～

在校生もお手伝いしたドリプロから楽しい学校の雰囲気が変わり、関心を持ってくれた中学生が増えたのではないかな。



サイエンス 顕微鏡で砂を観察

## 新聞全道大会 札幌

10月4～6日、第67回全道高等学校新聞研究大会が札幌市で開催され、記念講演、分科会に参加、コンクールでは手書きワープロ部門で優秀賞を受賞した。

記念講演  
菅野昭浩氏  
「青春と青春と新聞  
あなたの青春を記録  
するの私の青春」

先生の新聞局顧問としてのご経験から始まり、何のために新聞を発行するのか、高校生新聞の役割（記録、報道、オピニオンリーダー）、全道、全国の実例を熱く語ってくださった。活字離れの時代にいかに読まれる新聞を作るかが鍵である。

### IB分科会 高校生新聞をどのように作るか （企画・取材を考える）

まず、グループでアイスブレイクをして和んだ。妄想自己紹介（自分がかもし〇〇だったら）、NGワードゲームをした。次に事前に用意した自校新聞のプレゼンをして、企画の立て方、写真の撮り方、失敗談などを交流した。各校が特徴を活かした新聞製作をしていた。他校に比べ、本校は外部取材が多いのは特色として



各校が新聞を掲示し、互いにコメントを書き合った。

て打ち出せると思った。企画は校内については行事中心が多かった。失敗談は部員が増えたら、参考になりそうだった。

写真撮影については、見栄えが良く目を引く写真の撮り方、状況が分かりやすい写真を意識して撮る。部活動、入賞者の写真はカッコよく、外部取材では何をしている人かわかるように重要な要素を写すことを意識する。写真でネタバレするくらいのイメージが大切だと知った。

### 手書きワープロ部門 優秀賞

皆さんが取材に協力し、写真を提供してくださったおかげで受賞できました。心から感謝申し上げます。  
（審査講評）写真を中心の割り付けでヴィジュアル的に優れている。小樽の街の紹介のシリーズ化、歴史ある地域の掘り起こしの定番化を期待したい。定番のコラムを配置すると落ち着いた紙面構成になる。米国語学研修報告は、異文化に触れた生徒の感想がしっかり語られ、読んでいて新鮮だった。



コンクールで優秀賞を受賞。